

デジタル化の取り組みを進めています

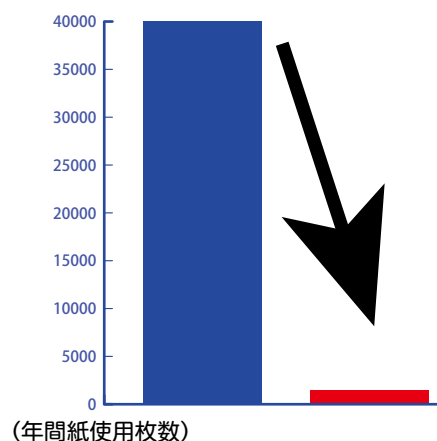


令和3年3月18日予算決算常任委員会の模様
議場（市役所3階）

4月から合志市内の小中学校で全児童・生徒にタブレットが配布され学校教育のICT化が更に加速します。市議会では今定例会から議会改革の一環としてタブレットを導入し議案審議を行ないました。約1,000頁に及ぶ令和3年度予算に関する資料等がこのタブレットの中に納まり、議会のペーパーレス化等に寄与しました。

これまで郵送で行なっていた議会や委員会の招集通知等の連絡事項もタブレットによるメール送受信で統一しました。まだ不慣れな点も多いですが、タブレットを活用し、市政発展に努めてまいります。

4万枚の紙使用ほぼゼロに



(年間紙使用枚数)

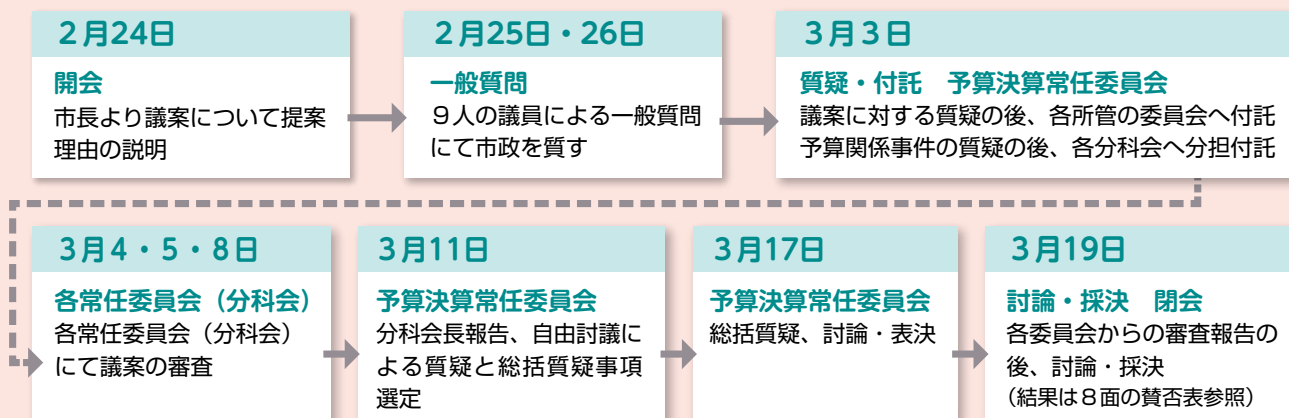
経費は年間約170万円削減

タブレット導入により 今後期待できる効果

- 災害時のリアルタイムでの情報共有
- タブレットを利用したオンライン会議
- 郵送費の減や持参による書類配布の省力経費削減
- スケジュールの一括管理
- 人件費削減
- 一斉メールによる議会や委員会招集通知等の送信

など

合志市議会 3月定例会の流れ



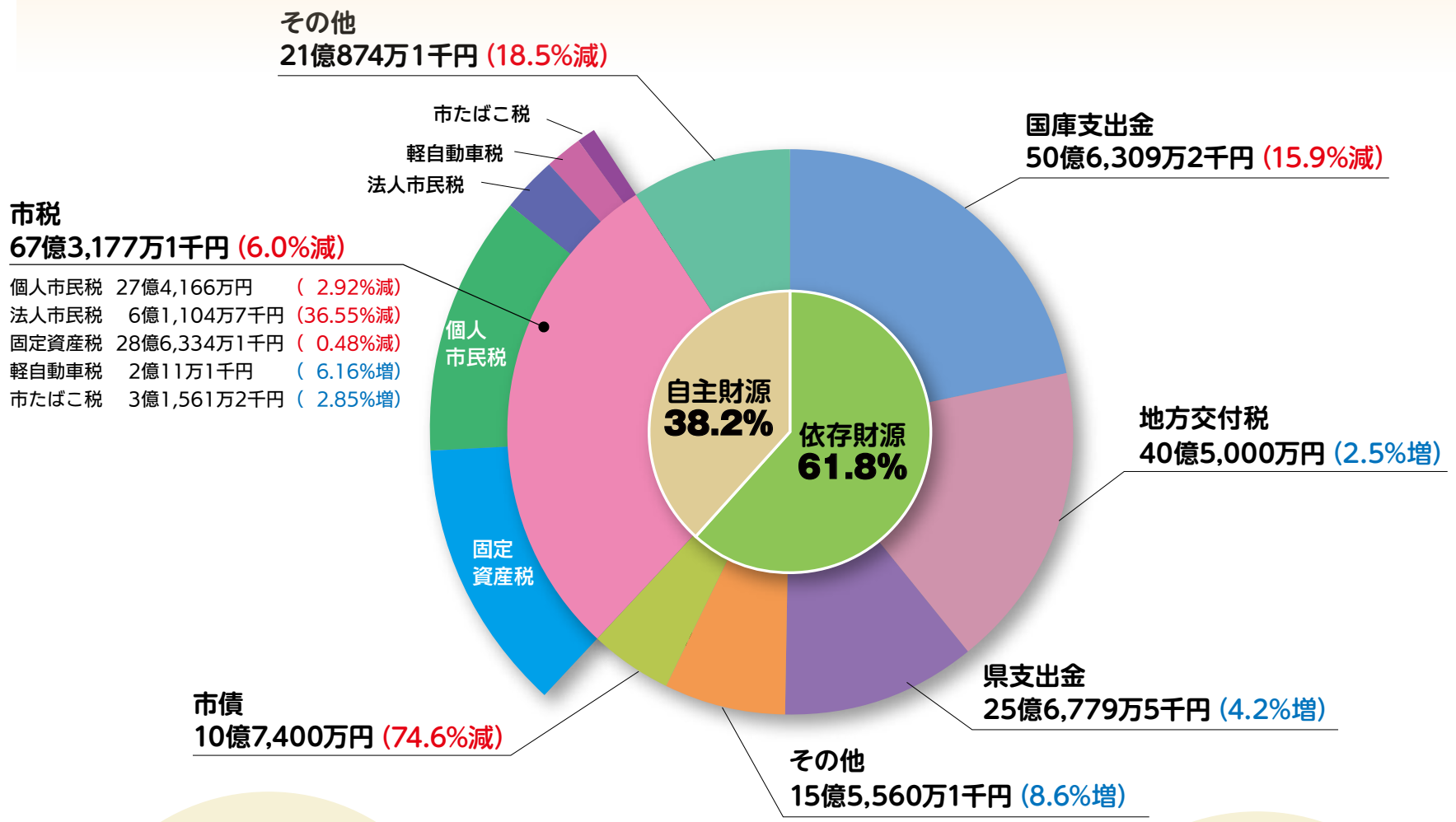
もくじ

CONTENTS

- デジタル化の取り組みを進めています
- 3月定例会の流れ 1
- 合志市一般会計予算 2・3
- 条例改正 3
- 常任委員会・分科会の審査概要 4・5
- 意見書・人事案件・議会研修会・小中学校の概要 6
- 一般質問 7
- 賛否一覧表・次回定例会日程
編集後記 8

令和3年度 一般会計予算231億5,100

一般会計歳入



市税

新型コロナウイルス感染症の影響による個人市民税の減少、地方法人税の税率改正による法人市民税の減少、土地評価額の見直しによる固定資産税の減少が見込まれます。

歳入のポイント



国庫支出金

新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金（約2億2千万円）や新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金（約5千万円）が追加されました。一方、合志楓の森小中学校の建設事業完了により教育費国庫負担金（約9億3千万円）がなくなりました。

令和2年度 合志市一般会計補正予算

補正額

- 第11号 4,141万7千円増額
- 第12号 7億4,278万1千円減額
- 第13号 2億4,467万2千円増額

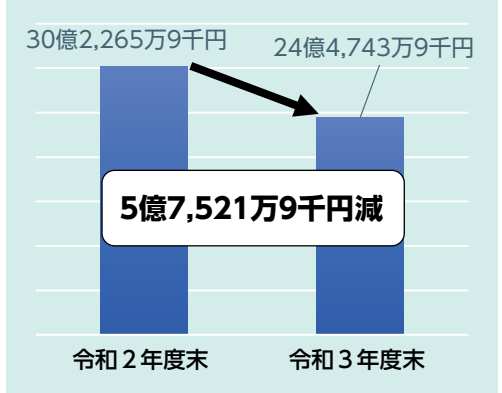
新型コロナウイルスワクチン接種関係、御代志木原野線道路改良等工事など

補正後総額
365億2,173万2千円

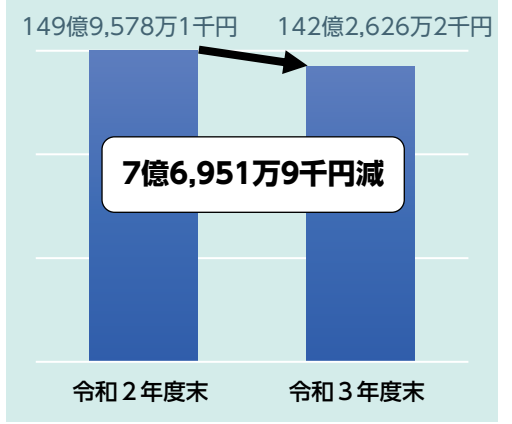
合志市の貯金に当たる財政調整基金は、令和2年度末から5億7,521万9千円減り、令和3年度末24億4,743万9千円となる見込みです。これは市民1人当たりにすると3万8,828円になります。

合志市の借金に当たる普通債は、令和2年度末から7億6,951万9千円減り、令和3年度末142億2,626万2千円となる見込みです。これは市民1人当たりにすると22万5,695円になります。

財政調整基金



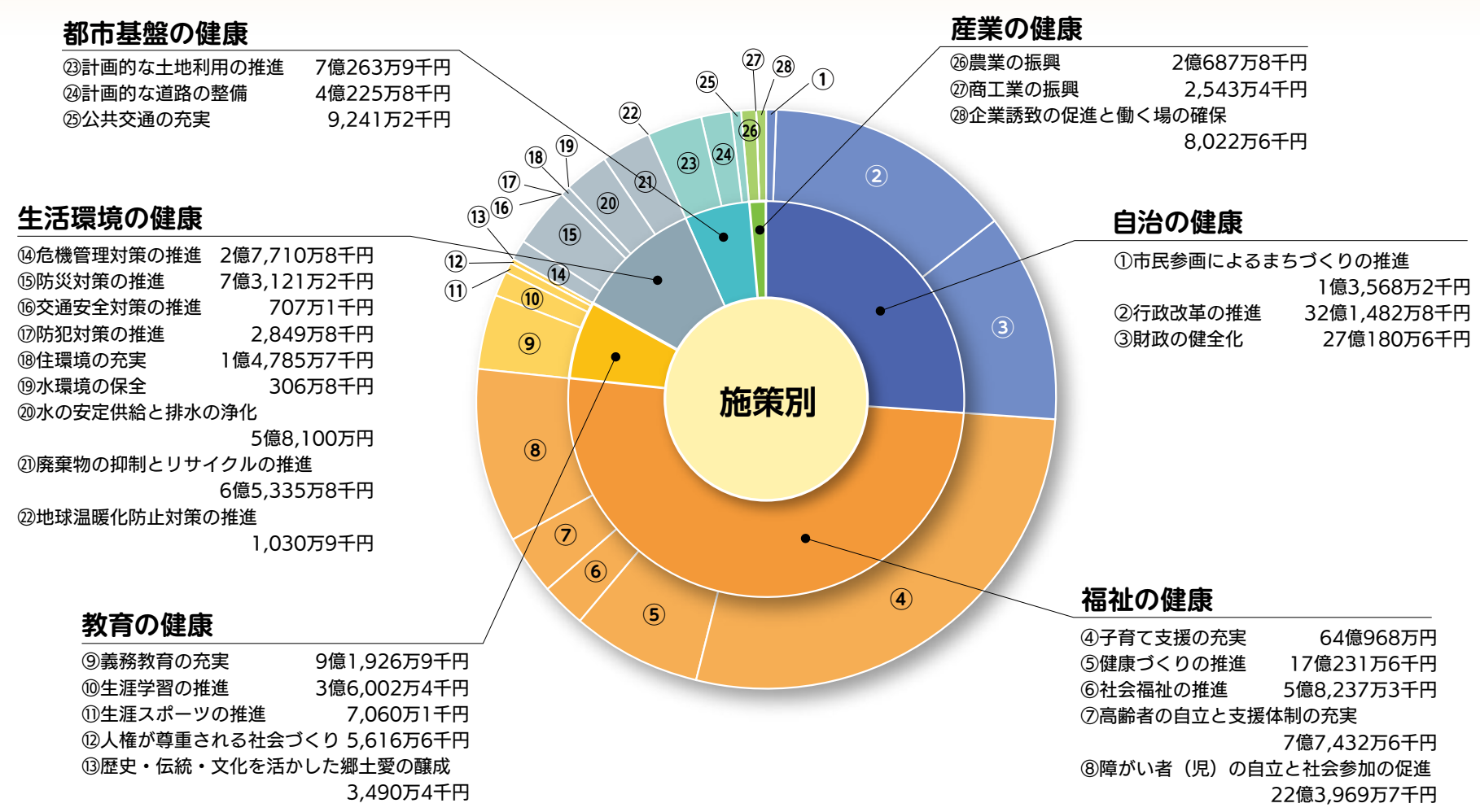
普通債



万円を可決しました

対前年度比16.9%減
47億円減

一般会計歳出



危機管理対策の推進

国の施策に沿って、新型コロナウイルス感染症予防対策として、予防接種を速やかに進めるため、新型コロナウイルス感染症予防接種事業（約2億8千万円）を計上しています。

歳出のポイント



義務教育の充実

GIGAスクール推進事業（約8千万円）を拡充する一方、合志楓の森小中学校の建設事業完了により、昨年度計上されていた小中学校分離新設校事業（約39億5千万円）がなくなりました。

条例改正

原案可決

- 合志市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
菊池環境工場 クリーンの森合志（新ゴミ処理施設）の稼働に伴い、ゴミの区分および名称の変更をするもの
- 合志市学童保育施設の一部を改正する条例
合志楓の森小学校学童保育施設の新設に伴い、条例の一部を改正するもの

- 合志市公民館条例の一部を改正する条例
- 合志市市民センター条例の一部を改正する条例
- 合志市泉ヶ丘市民センター条例の一部を改正する条例
市外者の利用を可能とし、料金の新規設定を行い、施設の活性化を図るもの

他9件の条例および議員の賛否は8面をご覧ください。

常任委員会・分科会の審査概要

総務

委員長 青山 隆一
副委員長 後藤 修一
委員 辻 藍
委員 後藤 藍
委員 濱元 祐二
委員 来海 幸
委員 濱元 幸

【委員会】 機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例

総務課

- 問** 総務部を分離して市長公室を新設する必要があるのか。
- 答** 新型コロナウイルス感染症対策、デジタル化推進の加速化等による業務に柔軟に対応するため新たな部の設置が必要である。

【分科会】 令和2年度合志市一般会計補正予算(第12号)

議会事務局

- 問** 会議録反訳委託料の減額理由はなにか。
- 答** 6月定例会、9月定例会の日程短縮によるものと、臨時会等対応予算を当初予算に計上していたことによるものである。

令和3年度合志市一般会計予算

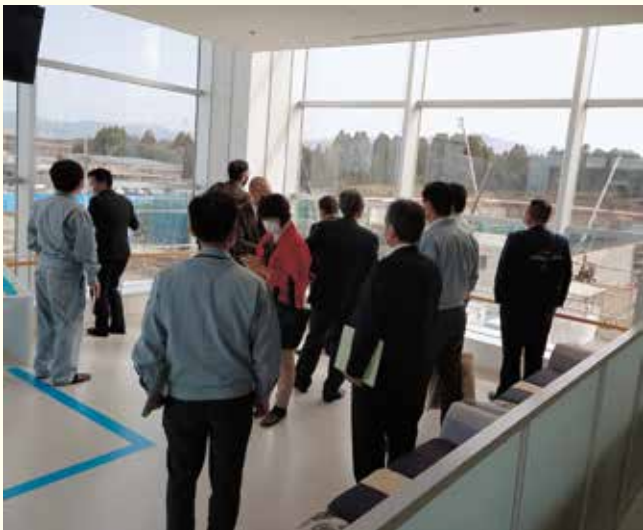
管財課

- 問** 庁舎管理運営事業の新電力制度導入とは何か。
- 答** 電力の自由化が始まったことから、令和元年度から進めている一般競争入札による電力の供給契約のことで、競争入札に付すことで庁舎の電気料削減に資するものである。

西合志総合窓口課

- 問** 西合志総合窓口課の移転の周知を色々工夫して実施しているが、近隣住民に移転したことは浸透していると思うか。
- 答** 転入手続きは本庁に行っているが、その後の証明書交付や個人番号申請等手続きに来所しているので、浸透しているものとする。

3月8日 現地調査



菊池環境工場クリーンの森合志



文教経済

委員長 西野 正博
副委員長 吉口 健一
委員 上田 欣也
委員 齋藤 正昭
委員 辻 藍

【委員会】 令和2年度合志市下水道事業会計補正予算(第3号)

下水道課

- 問** 新電力に変わったことで、処理場の電気料金にどう影響したか。
- 答** 前年度に比べ約20%の減少を見込んでいる。

令和3年度合志市工業団地整備事業特別会計予算

商工振興課

- 問** 合志市は、企業から工場等を建てたいと相談があっても、すぐに建てられない特有の地域であるため、このように工業団地を整備し保有することにより、さらに企業誘致を推進し、税収や雇用に繋いでいくようにしてはどうか。
- 答** 提案頂いた内容をしっかりと考えながら、今後も誘致活動を行なっていき、工業団地を整備できるような土地の確保も考慮しながら取り組んでいく。

【分科会】 令和3年度合志市一般会計予算

生涯学習課

- 問** 生涯学習講座の民間委託は令和3年度から開始するのか。

- 答** 令和2年度は講座の企画・実施など部分的に委託していたが、令和3年度から講師謝金支払いや募集案内チラシの印刷を含めて、包括的に委託する予定である。

人権啓発教育課

- 問** 合生文化会館の改修工事の予定はあるのか。
- 答** 令和3年度に予定している人権ふれあいセンター改修工事完了後に合生文化会館の改修工事を検討する。

学校教育課

- 問** GIGAスクールについて、タブレット端末の操作方法など先生ごとに指導の差が出てくると思うが、対応は考えているのか。
- 答** 来年度からICT支援員の委託契約を結んでおり、学校ごとに週2回、1回あたり3時間程度にて授業等での活用支援をしていく。
- 問** 不登校およびその傾向にある児童生徒へのタブレット端末の活用は、計画として持っているのか。
- 答** 不登校の児童生徒に関しては、タブレットを活用したオンライン授業等を想定はしているが、検討段階である。



健康福祉

松井美津子
澤田雄二
青木照美
坂本早苗
犬童正洋
永清和寛

高齡者支援課

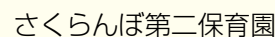
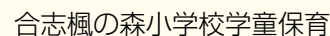
健康づくり推進課

健康づくり推進課

問 新型コロナウイルスワクチンについて接種の周知は。

答 ホームページで周知しており、広報紙にも掲載予定。

3月8日 現地調査



予算決算

青木 照美
来海 恵子
議長を除く全議員

【審議日程】

●令和3年3月 3日(水) 全体会 質疑、分科会の設置
3月 4日(木))
5日(金) 各分科会による審査・現地調査
8日(月))
3月11日(木) 全体会 分科会長報告、自由討議、総括質疑事項の選定
3月17日(水) 全体会 執行部に対する総括質疑、討論、評決



問 ①社会体育移行の現在までの経緯を確認する。
②経過措置終了後の展望について。

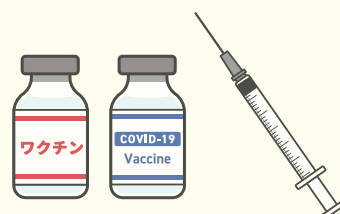
答 検討委員会を設置し、運動部のみならず文化系部活も統一化した取り扱いに努めてきた。移行後の問題点協議において、議会からの減免措置継続の意向を伝える。

問

- ①現在の準備状況について。
- ②医師会との調整やコールセンターなどの体制整備。
- ③接種スケジュールと予測される業務、その対応。

答

コールセンターでは接種の問い合わせとともに予約受付も行なう。接種は個別を中心に、集団で補完する。また接種会場への移動費助成も検討している。



可決

委員会提出議案 35人学級編制に伴う教育環境整備に関する意見書

将来を担う子どもたちの健やかな成長に向けて、義務教育水準の維持・向上が必要であることは言うまでもなく、教職員の質を高めるとともに、定数を拡充し、個人に応じたきめ細かな指導を行うことが重要である。

令和3年2月に「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律」が閣議決定され、現行の小学一年生だけでなく、今後五か年間で公立小学校の全学年を対象とした学級編制を35人に引き下げることとなったことは、少人数によるきめ細かな指導体制を計画的に整備し、安心安全な教育環境とICT等の活用による新たな学びを実現するために、大変有意義であると考えます。

合志市の人口は、平成18年の合併以降、およそ1万人増加し、児童生徒数は1,869人増加しており、今後も増加の一途である。令和3年4月には合志楓の森小中学校を新設校として開校予定であるが、教室数の余裕は一時的なものであり、現在の児童生徒数の増加状況に対応するためには、校舎の増築等が喫緊の課題となるが、ひっ迫している本市の財政状況では、整備に伴う予算確保は困難である。

公立学校施設整備費国庫負担金算定割合は、2分の1が措置されることとなっているが、その配分基礎額の算定方法が新增築面積及び新增築単価により算定することとなっており、実質、工事費総額の4分の1にしか満たない現況にある。

また、財務省の財政制度等審議会においては、平成以降、児童生徒数と比較して教職員定数は減少しておらず、実質20万人増加しているとし、少子化の進行に合わせて教職員定数の合理化を検討すべきとの建議を行っているが、本市ではそれと異なり、児童生徒数の増加、慢性的な教職員の未配置・未補充に苦慮している。少人数学級をはじめ、地域における教育課題にきめ細かに対応するためには加配定数などによる職員の適正配置は不可欠である。

以上により、今後、少人数学級への対応を行うにあたり、公立学校施設整備費国庫負担金の算定割合の嵩上げや算定方法の見直し及び児童生徒数急増地域における優遇措置、環境整備に十分な移行期間を設けるなど、特段のご配慮をお願いするとともに、義務標準法の改正を含む新たな教職員定数の仕組みづくりの実現と所要の財政措置について、適正に取り組まれるよう意見し下記の事項について要望する。

記

1. 学校施設の新增築に関する負担率の嵩上げや算定方法の見直し
2. 児童生徒数急増地域における優遇措置の設置
3. 環境整備への十分な移行期間の設定
4. 教職員の適正配置

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年3月19日

衆議院議長	大島 理森	殿	あて
参議院議長	山東 昭子	殿	
内閣総理大臣	菅 義偉	殿	
財務大臣	麻生 太郎	殿	
総務大臣	武田 良太	殿	
文部科学大臣	萩生田光一	殿	

提出者…文教経済常任委員長 西嶋 隆博

人事案件

同意

合志市副市長の選任 ^{な がき}名垣 ^{しん いち}眞一氏（60歳）

議会研修



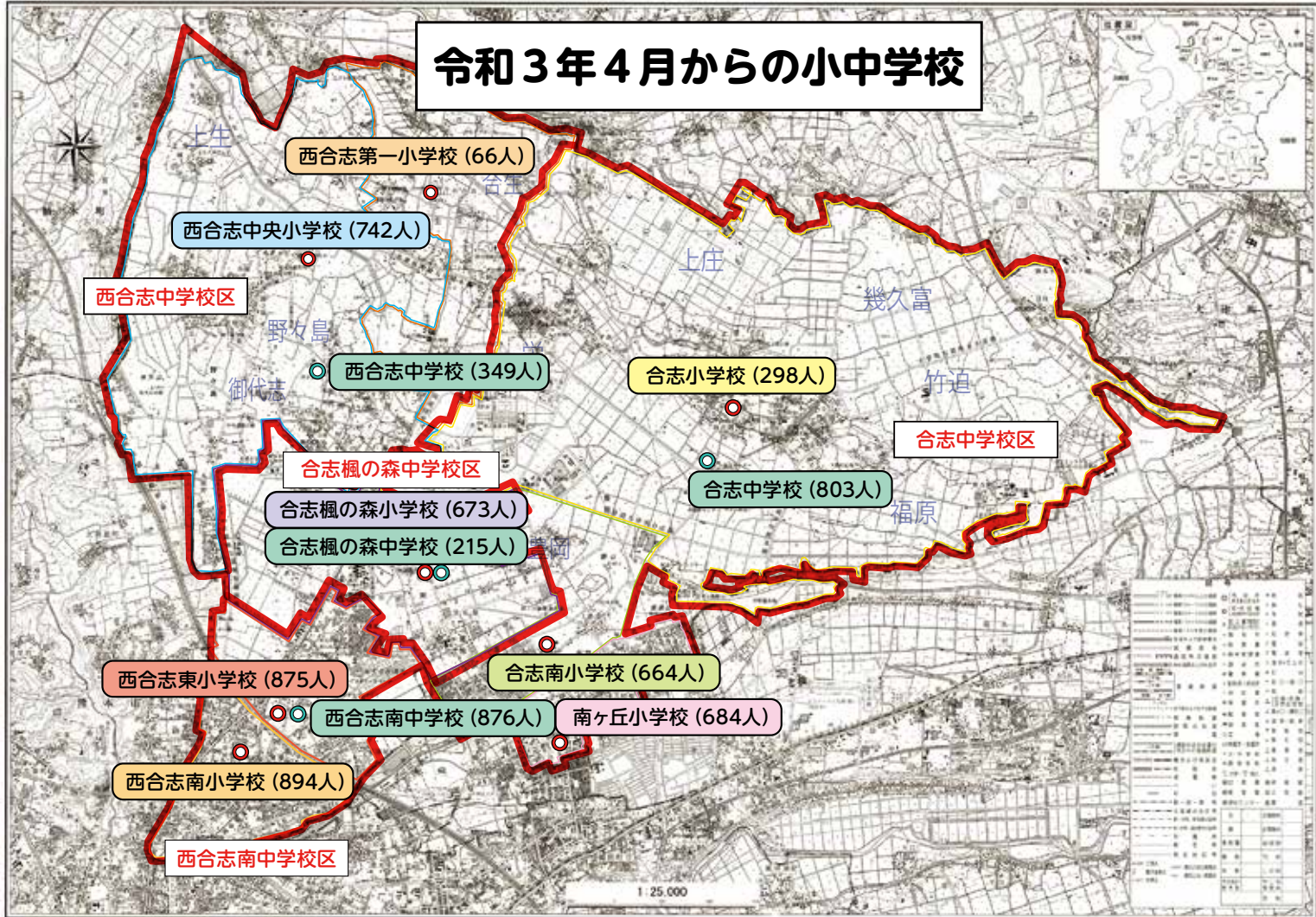
令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として、各委員会の所管事務調査（視察）を中止しました。これに代わる調査研究とし、済生会熊本病院副院長 吉岡正一氏を講師にお迎えし「コロナ時代、コロナ後の健康管理について」と題し研修会を開催しました。

感染症との共存、病気の早期発見など写真やグラフを用いてご講演いただき、早期治療の大切さは医療負担の軽減に直結することを改めて認識することが出来ました。



全国の市町村議会でタブレット導入が進んでいるなか、市議会でも昨年度より本格的な検討を重ね、昨年12月にタブレットを導入しました。1月に操作方法、2月にオンライン会議システムの研修を行ない、令和3年第1回定例会より活用しています。

当初のペーパーレス化による経費の削減、事務の効率化に加え、現在のコロナ禍はもとより、災害発生時など不測の事態に備えることとしています。



※児童生徒数は、令和3年1月15日現在で推計

※校区の範囲は目安です

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



濱元幸一郎議員

医療機関、介護施設へのPCR検査を

問 新型コロナ感染拡大を防ぐためには後追い検査ではなく、感染源となっているとみられる地域での面的検査、医療機関・介護施設などでの社会的検査など、積極的検査戦略を持つことが必要だ。市民の命と健康を守るために、市として医療機関や介護施設での定期的なPCR検査が必要だと思が見解は。

答 検査の必要性は認識している。しかし市内高齢者施設、福祉

施設の職員約1,600名を対象にPCR検査を実施すると1回約2,400万円の費用が必要になる。感染防止のためには継続的に実施する必要がある。回数が増えれば財政負担も大きくなる。現在市独自の実施は行っていない。

その他の質問事項 ●少人数学級について
●新型コロナ禍の相談体制について



青山 隆幸議員

小学校区ごとの防犯協会の立ち上げを

問 熊本北合志警察署管内の防犯協会は、熊本市内は小学校区ごとにあり、様々な不審者情報等が同協会ごとに配布されている。本市の防犯協会は市役所に1カ所あるだけで、その情報は市内隅々までは行き渡らない。本市でも小学校区ごとの防犯協会の設立の考えはないか。

答 現在のところは構想まで至っていない。学校区やコミュニティを核とした組織ができるよう努力したい。

問 熊本北区の防犯協会の責任者は警察OBが多い。本市でも警察出身の方々に協力を仰いだらいいか。

答 提案として参考にする。関係者には知恵をお貸しいただけるかどうか相談したい。

その他の質問事項 ●堀川ハザードマップの倒壊区域未記載の件
●市内の急傾斜地土砂災害危険区域について



上田 欣也議員

御代志駅前開発の現状とこれから

問 御代志土地区画整理事業の進捗は予定通りか。また今後は。

答 本年度まで住居の立ち退き移転、鉄道の移設などの協議が中心だったので多少時間がかかったが、おおむね予定通りに進んでいる。今後はまず国土交通省から鉄道事業の変更認可を受け軌道の移設工事に着手。併せて都市計画道路の整備に着手したい。令和4年春には、新御代志駅の開業予定である。駅前広場の整備に

ついては、令和3年度に出店希望の事業者を公募する。

問 この区画整理の総事業費と費用対効果をどう見るか。

答 総事業費は34億3,100万円。平成30年度の試算では民間投資により十二分に経済波及効果があり、税収増も見込まれる。

その他の質問事項 ●レターバス・乗合バスの利用促進について
●新型インフルエンザ等対策計画は役立ったか



澤田 雄二議員

中九州横断道路建設に農業者の意見を

問 中九州横断道路に用地を提供する方々は、接道が無くならないか、大型農業機械はトンネル内を通行できるかなどの不安を感じている。農家の要望にどのように対応していくのか。

答 市農政課が事務局となり中九州横断道路合志区域農政連絡会議を設立する予定である。様々な意見・要望などを集約し事業実施機関の国につないでいく。

問 国の3次補正で1.5億円が予算セットされている。国から青写真が届いてからではなく早急に行動に移すべきではないか。

答 農業者の声を国に届けるため、道路計画に反映されるよう早急に要望活動を行なっていきたい。

その他の質問事項 ●小中学校について
●新型コロナウイルス感染症対策について



坂本 早苗議員

CO2削減に公共施設のLED化を！

問 公共施設のLED化はどこまで進んでいるのか。

答 市役所庁舎は整備完了、新施設は整備済み、未整備の公共施設が多数ある。小中学校は近年増築校舎、大規模改修校舎は整備済みだが大部分の教室は未整備。適時LED化を進めたい。

問 市管理の街路灯827基は蛍光灯等からLED照明に取替える工事を行ない、10年のリース契約により消費電力は71%削減し

ている。LED照明は7倍長持ちし、取替件数は激減する。労力・経費・CO2の削減になるLED化を早期に進めてはどうか。

答 リース事業等の最小の経費で最大の効果が発揮できるよう研究し、取り込んでいきたい。

その他の質問事項 ●バイオマス製ゴミ袋の導入を
●ゴミ減量について



松井美津子議員

新型コロナウイルス予防対策について

問 ワクチン接種会場・接種体制の確保は。

答 先進的な取り組み事例の練馬区モデルを検討しており、個別医療機関の接種実施の参考にしていきたい。

問 住民へのワクチン接種勧奨の正確な情報発信は。

答 市民の皆様が安心して接種できるようワクチンの有効性、安全性、副反応等も含めてお知らせしていきたい。

問 ワクチン接種の相談体制の構築は。

答 相談・予約受付ができるコールセンターを設置予定である。相談室の連絡先を市民の皆様には知らせる。

その他の質問事項 ●新型コロナウイルス感染症の啓発について
●男女共同参画の推進について



齋藤 正昭議員

市の再生可能エネルギー政策について

問 地球温暖化防止対策として18自治体で現在策定中の、熊本連携中枢都市圏実施計画の中で合志市は再生可能エネルギー地産地消地域となっているが、需要地域・供給地域とどう違うのか。

答 一人当たり再生可能エネルギー導入可能性量及び温室効果ガスの排出量が18自治体の平均値を下回っており、今後ある程度自らの地域で供給・消費することが推定されるためである。

問 現在具体的な計画はないということだが、中九州横断道路の盛土のり面を利用した太陽光発電システムは考えられないか。

答 斬新なアイデアだと思うので、国土交通省や地権者等による推進協議会の中で披露してみたい。

その他の質問事項 ●コロナ禍における市の財政状況について



来海 恵子議員

介護保険料抑制は訪問相談！

問 第8期の介護保険料はいくらになるのか。

答 介護保険料の基準額は第7期と同額の6,200円となる。

問 第7期で介護保険料が上がった時に介護給付費や介護保険料の抑制につながるよう努力することという附帯決議を付けたが、この3年間でどのように実行し効果があったのか。

答 「こうし健脚塾」や「こうし音楽サロン」を実施し、本年度からフレイル状態にある高齢者の早期発見を目的として、専門

職による訪問活動、介護予防把握事業を開始し約100名を訪問し、後見制度提案につながった方が1名、総合事業につながった方は2名、保健師・看護師の再訪問が約10名である。

問 会って指導をすると、未病も防げるので願います。

その他の質問事項 ●合志物語実現に向けて



永清 和寛議員

合志市の青少年赤十字活動について

問 防災教育と平和学習を調べる中、青少年赤十字の活動が目についたが、本市の現状と今後の展開はどのように考えているのか。

答 4月から開校する合志楓の森小・中学校も含め、本年度中に全小中学校が加盟し、教育活動を進める。現在、各学校でボランティア委員会を設置し、募金活動等できることから実践している。

今後は、平和学習や防災教育に関する事など、全教育活動の中で、ほう助される事だけを願う大人になるのではなく、積極的に自助、共助の精神を持つ大人を醸成するために、各学校と共に取り組んでいく。

その他の質問事項 ●学校の防災について
●防災教育・平和学習について



賛 否 一 覧 表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意
※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

令和3年第1回定例会審議結果 (2月24日～3月19日)

議 案 等 の 名 称				議 決 結 果	議 員 名																			賛 成	反 対	
					議 案 番 号	1 永 清 和 寛	2 辻 藍	3 辻 大 二 郎	4 後 藤 祐 二	5 犬 童 正 洋	6 澤 田 雄 一	7 野 口 正 一	8 齋 藤 正 昭	9 青 山 隆 幸	10 西 鳶 隆 博	11 後 藤 修 一	12 濱 元 幸 一 郎	13 上 田 欣 也	14 坂 本 早 苗	15 吉 永 健 司	16 来 海 恵 子	17 松 井 美 津 子	18 青 木 照 美			19 坂 本 武 人
市 長 提 出 議 案	承認	承 1	専決処分（令和２年度合志市一般会計補正予算（第11号））の承認	承											全 会 一 致									長	18	0
		承 2	専決処分（合志市国民健康保険条例の一部を改正する条例）の承認	承											全 会 一 致									長	18	0
	条 例	議 1	合志市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 2	機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 3	合志市職員定数条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 4	税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 5	合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 6	合志市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 7	合志市学童保育施設条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 8	合志市介護保険条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議 9	合志市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議10	合志市公民館条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議11	合志市民センター条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議12	合志市泉ヶ丘市民センター条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議13	合志市文化会館条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0
		議34	合志市指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	長	15	3
	予 算	議14	令和２年度合志市一般会計補正予算（第12号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議15	令和２年度合志市介護保険特別会計補正予算（第３号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議16	令和２年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第４号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議17	令和２年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議18	令和２年度合志市工業団地整備事業特別会計補正予算（第２号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議19	令和２年度合志市水道事業会計補正予算（第４号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議20	令和２年度合志市工業用水道事業会計補正予算（第２号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議21	令和２年度合志市下水道事業会計補正予算（第３号）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議22	令和３年度合志市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議23	令和３年度合志市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議24	令和３年度合志市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議25	令和３年度合志市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議26	令和３年度合志市工業団地整備事業特別会計予算	可											全 会 一 致									長	18	0
		議27	令和３年度合志市水道事業会計予算	可											全 会 一 致									長	18	0
		議28	令和３年度合志市工業用水道事業会計予算	可											全 会 一 致									長	18	0
		議29	令和３年度合志市下水道事業会計予算	可											全 会 一 致									長	18	0
		議35	令和２年度合志市一般会計補正予算（第13号）	可											全 会 一 致									長	18	0
	そ の 他	議30	合志市道路線の廃止	可											全 会 一 致									長	18	0
		議31	合志市道路線の認定	可											全 会 一 致									長	18	0
		議32	権利の放棄（住宅使用料金債権）	可											全 会 一 致									長	18	0
		議33	権利の放棄（水道料金債権）	可											全 会 一 致									長	18	0
同 1		合志市副市長の選任	同											全 会 一 致									長	18	0	
議36		財産の取得	可											全 会 一 致									長	18	0	
議37		訴訟上の和解	可											全 会 一 致									長	18	0	
報告	報 1	専決処分（損害賠償に係る額の決定）の報告												報 告 終 了												
委員会 提出議案	委提1	合志市議会会議規則の一部を改正する規則	可											全 会 一 致									長	18	0	
	委提2	合志市議会委員会条例の一部を改正する条例	可											全 会 一 致									長	18	0	
	委提3	35人学級編成に伴う教育環境整備に関する意見書の提出	可											全 会 一 致									長	18	0	

令和3年第2回定例会日程 (予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
6	11	金	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	14	月	本会議	一般質問
	15	火		
	16	水		
	18	金	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	21	月	常任委員会 (分科会)	付託事件の審査
	22	火		
	25	金	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
7	1	木	本会議	総括質疑、討論、採決
	5	月	本会議	委員会審査報告 (質疑、討論、採決) 追加議案 (上程、質疑、討論、採決)

議会広報調査特別委員会

委員長 上田 欣也 副委員長 青山 隆幸
委員 澤田 雄二 委員 辻 大二郎
委員 辻 藍 委員 永清 和寛

この1年、新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな活動が制約を受けました。議会においても、感染防止のために議場、控室でのアクリル板の設置などの対策を取りましたが、残念ながら皆さんの傍聴を制限せざるを得ませんでした。さて、このメンバーで新しい広報委員会の活動を始めて、もうすぐ2年になるうとしています。タブロイド版での紙面構成は、まず「広い」というメリットをどう生かすのか、そのことが課題でした。1号発行することに少しずつ馴染んでは来ましたが、そうなるパターン化してしまう恐れもあります。この「きずな」を読めば、合志市の現状とこれから進む方向がひと目でわかる、そうありたいと思い、わかりやすい内容を心がけていますが、まず手にとって読んでみようというインパクトも必要です。また新しい試みとして、中学生向けの「きずなジュニア版」の発行と、市民の皆さんから直接、議会だよりについての感想や意見を伺う場の二つが実現しました。これからも議論と工夫を重ねながら、市民の皆さんと私たちの「絆」を深める広報紙でありたいと考えています。今後ともよろしくご愛読ください。

(上田 欣也)

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会

検索



ホームページアドレス

https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html

編集後記